

一部に持ち直しの動きがみられるものの、底這いの状況が続いている

1 個人消費 百貨店・スーパー販売額 乗用車販売台数

8月、乗用車販売台数12.4%減、11ヵ月連続マイナス

資料出所: 経済産業省、自販連青森県支部

- ・7月、百貨店・スーパー販売額、前年同月比0.7%減、5ヵ月連続減少
- ・百貨店、同8.3%減、スーパー、同1.0%増

2 住宅着工 新設住宅着工戸数

11ヵ月連続マイナス

資料出所: 県建築住宅課

- ・7月、前年同月比12.2%減、11ヵ月連続の減少
- ・持家9.0%減、貸家増22.7%減、分譲21.6%減
- ・持家、県内ほぼ全域で減少
- ・貸家、八戸市、五所川原市で大幅に減少

3 公共投資 公共工事請負額

国、市町村が減少、2ヵ月連続マイナス

資料出所: 東日本建設業保証(株)

- ・8月、前年同月比15.5%減、141億69百万円
- ・国、市町村が減少、県は増加
- ・2020年度累計、前年比0.9%減

4 一次産業 リンゴ県外市場販売額

県外市場価格、大幅な高値

資料出所: 県りんご果樹課 (注)出荷量: 生食用(県外市場、輸出、小口他)

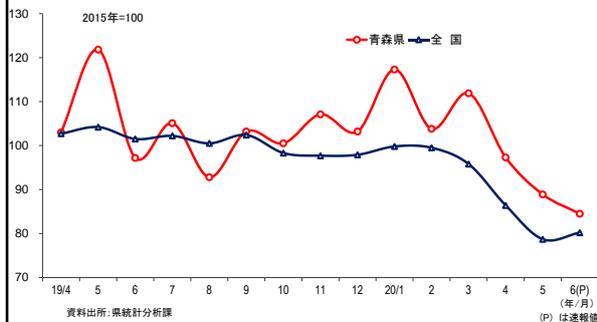
- ・8月、県外市場価格、709円/kg、前年同月比55.5%上昇
- ・食味や品質が良好なことに加え、新型コロナの影響から家庭向け需要の引き合いが強まり、大幅な高値で推移

5

生産活動 鉱工業生産指数



3ヵ月連続マイナス



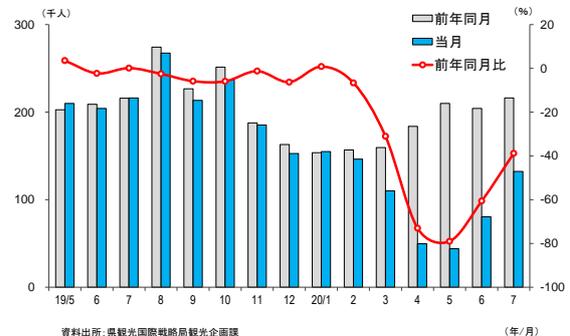
- ・ 6月、前月比 4.9%低下の 84.5
- ・ 金属製品、化学、食品等が上昇に寄与した一方、生産用機械、電子部品・デバイス、輸送機械等が低下した結果、前年を下回った

6

観光 県内 76 施設宿泊者数



6ヵ月連続マイナス



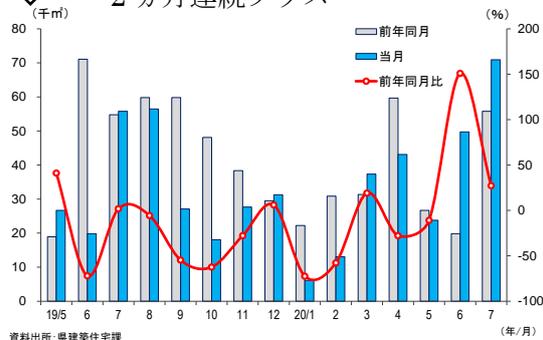
- ・ 7月、宿泊者数、新型コロナの影響から前年同月比 38.8%減となったが、持ち直しの動きがみられる
- ・ 青森市 42.7%減、弘前市 41.9%減、八戸市 34.8%減

7

設備投資 民間非居住用着工床面積



2ヵ月連続プラス



- ・ 7月、建築物着工床面積、2ヵ月連続プラス
- ・ 前年同月比 27.2%増の 7万 918 m²
- ・ 教育・学習、その他サービスが大幅に増加し、前年を上回った

8

雇用動向 有効求人倍率



5ヵ月ぶりプラス



- ・ 7月、有効求人倍率、前月比 0.01 ポイント上昇の 0.92 倍
- ・ 有効求人数、前年同月比 23.4%減の 2万 1,561 人
- ・ 有効求職者数、同 2.4%増の 2万 3,975 人

消費者物価指数 7月、101.8 前月比横ばい、前年同月比 0.5%下落

企業倒産 8月、倒産件数 2 件、負債総額 9,300 万円、前年比 3 件減、5 億 900 万円減

金融動向 7月、県内金融機関残高 預金 87 ヲ月連続プラス 貸出金 5 ヲ月連続プラス

◎2020 年 4~6 月期の県内企業業況調査結果

業況 BSI リーマンショック時に迫る低水準 ⇒

前期比 11.7 ポイント低下の△44.5 と 3 期連続の低下 (青森銀行経済トピックス No.463 より)